

総務文教委員会会議録

1 審査事件

(1) 議案第 63 号 財産（市内小中学校学習者用情報機器）の取得について

(2) その他

3 日 時 令和 2 年 7 月 3 日 本会議休憩中

4 場 所 本庁舎 3 階 委員会室

5 出席委員 星野みゆき、大桃 聡、大平恭児、志田 貢、大平栄治、渡辺一美、
本田 篤、(遠藤徳一議長)

6 欠席委員 なし

7 説明員 佐藤市長、梅田教育長、吉澤教育委員会事務局長、斎藤学校教育課長

8 書記 佐藤議会事務局長、磯部議会事務局次長

9 経 過

開 会 (10 : 57)

本田委員長 定足数に達しておりますので、ただいまから総務文教委員会を開会します。
本委員会に付託されました議案について審議願います。

(1) 議案第 63 号 財産（市内小中学校学習者用情報機器）の取得について

本田委員長 日程第 1、議案第 63 号 財産（市内小中学校学習者用情報機器）の取得についてを議題とします。執行部から補足説明はありませんか。

佐藤市長 補足説明はございませんが、先ほどの資料の関係で大変紛らわしい表記の仕方をしていて申し訳ありませんでしたが、購入決定した機器の仕様書ということでご理解いただければと、そういうような書き方をする予定だったんでしょうけども、こういう表記になってしまって大変申し訳ございませんでした。補足説明はございませんので、よろしくをお願いします。

本田委員長 それでは、質疑を受け付けたいと思います。質疑はございませんか。

星野委員 納入期限が令和 3 年 3 月 31 日までという記載でございます。搬入、設置、調整作業が 14 校ということで、順次作業のほうはしていくと思うんですけども、この期限までに終わったところから順次使えるようにしていくということでしょうか。

吉澤教育委員会事務局長　納入期限は3月31日としておりますけれども、入荷したものが順に学校への配置を進めていきまして、部分使用の手続きにより可能なところから使用開始したいと考えております。

渡辺委員　まず、コンピューターのほうから聞かせていただきたいと思います。このコンピューターですけれども、CPUの性能、メモリー等の大きさ、画面の大きさと解像度について聞かせていただきたいと思います。

吉澤教育委員会事務局長　CPUがインテルセレロンN4020 プロセッサー以上ということでありまして。ディスプレイは10.1です。メモリーは4ギガバイトです。

斎藤学校教育課長　解像度につきましては、1280 掛ける 800 となっております。

渡辺委員　承知しました。今度、ソフトのほうについて聞かせていただきたいと思いますけど、それぞれ中学生用、小学生用あるんですが、こちらはメーカーがあるんでしょうか。

吉澤教育委員会事務局長　ジャストオフィスが出しているジャストスマイル、ジャストジャンプであります。

渡辺委員　ソフトなんですけれども、それぞれの教科書に対応していくのが難しいというようなお話を以前聞いたことがあるんですけども、当市が使っている教科書の、子供たちすべての教科書がこちら対応になるのでしょうか。

吉澤教育委員会事務局長　いわゆるデジタル教科書という考え方とは別の学習支援ソフトでありますので、学習を補佐する機能がいろいろ付いておりますが、特に教科書の会社を、それに詳しく準拠してというつくりではないと聞いておりますので、広範に使えるものと考えております。

渡辺委員　そうしますと、このソフトをどのような教科書と連携していないことになると、どのような使い方を子供たちがしていくと想定しているのでしょうか。

吉澤教育委員会事務局長　動画を撮ったり、動画を見たりということが出来ますので、例えば、理科の実験を画面上で行うですとか、あるいはグループ学習のときのプレゼンソフトを使つての発表ですとか、そういうような工夫の仕方ではいろんな使い方ができると思っておりますし、あと音声の入力や発音が可能ですので、英語学習等にも使えるものと考えております。

渡辺委員　そのような使い方で理解させていただきました。先ほどの入札のほうに少し入らせていただきたいと思いますんですが、国の基準がメーカー保証1年ということでありましたけれども、当市は1年ということで性能要求したと思うんですが、1年以上とかを要求することも可能だったのでしょうか。

吉澤教育委員会事務局長　いわゆるGIGAスクール用のモデルというのが、各メーカーから出ているということがあります。そこは恐らく国の性能要求を満たした上で、なるべく安価に作るという関係上、その国の性能要求の下限を満たしているということが第一でありまして、それ以上の性能要求については、その分だけ調達にお金がかかるというようなことではないかと考えております。

渡辺委員　私が聞いたかったのは、1年で当市は要求しましたが、国の基準が最低基準なわけですから、入札のときにそれ以上、例えば2年とか3年という基準を要求することができるのかという質疑です。

吉澤教育委員会事務局長　できることはできると考えておりますが、その分調達の費用がかさむということも想定されると考えております。

渡辺委員　そうしますと、今回の入札の3者ありますけれども、3者の保証も全ての機種が1年であったと理解してよろしいですか。

斎藤学校教育課長　はい。全てそうです。

大桃（聴）委員　今回、こういう形でこの契約案件出てくるんですけども、こんな不規則な形でできなかったのかというのが一点あるんですけども、遅くなったということなんでしようが、その原因は何だとお考えですか。

吉澤教育委員会事務局長　今回、5月28日の補正2号で議決をいただきました。その後、入札参加資格審査委員会を経て、その後入札の公告をし、見積り期間を経て執行するということになりますと、議決以降でいうとこの日程が最短ということになりますので、この間の動きとしてはこれが精いっぱいだったかと考えております。

大桃（聴）委員　では、6月8日の入札審査委員会で蹴られたのはなぜですか。

吉澤教育委員会事務局長　当初は学校ごとの発注ということで、担当課からは出してあります。ただし、入札参加資格審査委員会では、当然スケールメリットを考えると全体を1件の発注案件とするべきという意見をいただき、その4日後、12日に再度電子委員会という形で開催していただきまして、これを全体の1件の案件として改めて承認をいただいたところです。

大桃（聴）委員　その日程は分かっていますけども、6月8日の審査委員会では個別で出したから、一括発注したほうが良いという話で、そこ、なくなったという話ですね。なんで個別でやりたかったんですか。

吉澤教育委員会事務局長　このGIGAスクールに関するパソコンにつきましては、非常に調達が難しい。遅くなればなるほど難しいという話がありまして、本市におきましても早期の発注には努めたいと思っていましたが、複数の案件として発注することで複数の受注者が並行して調達を進められれば、結果として早くなるのではないかという期待もあり、担当課としては学校ごとの調達を審査委員会にかけたということでもあります。

大桃（聴）委員　個別で頼めばいろんな業者さんが入れてくれるという話になって、早いところは早いかもしれないけど、全体としたら個別の小さいところが後回しになる可能性もあるし、その辺はどうなのかと私は思いますけど。それと、以前のパソコンの入替えのときも買い換えたんだけど、リースはどうかという話が出たはずなんです。これは国から来る補助金なんで、リースができるかどうかというのもあると思うんだけど、その辺のことはどうですか。考えたことはありますか。

吉澤教育委員会事務局長　リースにつきましては、国の制度上でも一部といいますか、基本は購入しての補助制度でありますけれども、リースの場合は、リース会社が補助申請を国に対して行うという制度設計になっておりまして、非常に事務が煩雑になる上に、調達が遅れる恐れがあるということで、本来想定されている制度に則って、購入したものに対して補助をいただくということを選択したものであります。

大桃（聴）委員　間に合わなければ困るので早いほうが良いわけですけど、この契約の3月31日までに間に合うおつもりですか。

吉澤教育委員会事務局長　　3月31日までに間に合うことを大前提として、一部でも納入が可能になったところから、先ほど星野委員にお答えしたように、順次納入を進めていきたいと考えております。

大平（恭）委員　　今後の維持補修とか更新。修繕とかソフトの買替えとか、そういう今後のかかる経費については、今回は国が措置したという部分がありますけれども、国の考え方としては、今後については予算措置の面については何か考えを示していますか。

吉澤教育委員会事務局長　　国からは、今後のことについて今のところ通知等来ていませんけれども、このGIGAスクール構想に関する各自治体の声としては、当然買換えですとか維持に関する要望が多く出されておりますので、今後そういう補助制度が創設されるものと期待しておりますが、今のところ特にございませぬ。補助制度あるいは交付税の算定ということで、何らかの財源を国から確保したいと考えております。

大平（恭）委員　　そのことでは求めているきたいし、なるべく自治体負担が少なくなるようにぜひ努力してもらいたいと思っています。このGIGAスクール構想については、パソコン導入とか、それは一つであって、恐らく人的部分の経費負担だとか、それぞれ独自に自治体あるいは学校で取り組む今後の取組み内容、授業の内容についてとか、そこら辺の細かなところの国からの方針というのが今後具体的には示されるとは思いますが、ぜひそういうところ、特にこの前も質疑しましたけれども、人的な部分についてはかなりこれから苦勞する部分じゃないかと思っていますので、そこも含めて私は求めていく必要があると思いますが、そこも含めてということで考えてらっしゃいますか。

本田委員長　　この件につきましては、前回の委員会でも同じような発言をされたと思っておりますので、大平委員の意向が含まれている質疑だと思いますので、それを酌み取ってまた職務に当たっていただきたいと思います。大平委員、よろしいでしょうか。

大桃（聰）委員　　先ほど、本会議で佐藤肇議員が質疑をしていましたけれども、ラックだとか充電器だとかはこの中に入っていないわけですが、それは向こうが出さないということなんでしょうが、これからその費用はどのくらい発生すると見込んでらっしゃいますか。

吉澤教育委員会事務局長　　ラックにつきましては、据付け工事も含むということで工事請負費として見ておりまして、それは各学校のLAN配線等と全体を含んだ中で1億7,800万円ほど見ております。補正予算で議決いただいた工事請負費が申し上げた金額ということでありまして、その中にラックの設置工事も含んでいるということでございます。

大桃（聰）委員　　請差の分でそのラックとかなんかができる話になると。入っているから。これだけで1億1,000万円。（何事か呼ぶ者あり）請差は関係ない。1億1,000万円で、その残りの7千万くらいが、議決した中でラックやなんかに入っているということでもいいですか。

吉澤教育委員会事務局長　　今回の議案第63号につきましては、あくまで備品購入。パソコンの購入でありまして、そこはパソコンの購入だけでございます。先ほど工事請負費1億7,800万円と申し上げたのは、そのラック工事もその中に含まれますし、各学校の配線等も含めてその金額ということでございます。

本田委員長　　ほかに質疑ございますでしょうか。（なし）質疑なしと認めます。これで質疑を終結します。討論を省略し、採決することにご異議ありませんか。（異議なし）異議なしと

認めます。よって、討論を省略し、採決することに決定しました。これから議案第 63 号財産（市内小中学校学習者用情報機器）の取得について採決します。お諮りします。本案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。（異議なし）異議なしと認めます。よって、議案第 63 号については、原案のとおり可決すべきものと決定されました。

（２）その他

本田委員長　日程第２、その他を議題といたします。執行部から報告事項等はありませんか。

佐藤市長　ありません。

本田委員長　委員の皆さんからご意見、協議事項等がありますか。（なし）本日の会議録の作成については、委員長に一任願います。本日の総務文教委員会は、これで閉会いたします。

閉　　会（１１：１８）